



2024年5月14日

各 位

会社名 ランサーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 CEO 秋好 陽介
(コード番号: 4484 東証グロース)
問合わせ先 取締役兼執行役員 CFO 小沼志緒
TEL. 03-5774-6086

2024年3月期通期連結業績予想と実績との差異及び特別損失の計上に関するお知らせ

2023年5月12日に公表いたしました2024年3月期(2023年4月1日~2024年3月31日)通期業績予想と本日公表の実績値に差異が生じました。また、特別損失の計上を行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2024年3月期通期連結業績予想と実績との差異(2023年4月1日~2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,812	百万円 40	百万円 40	百万円 38	円 銭 2.42
今回実績値(B)	4,573	75	80	111	7.00
増減額(B-A)	△239	35	40	73	—
増減率(%)	△5.0	87.1	97.8	191.0	—
(参考)前期実績 (2023年3月期)	4,808	△249	△244	△238	△15.14

2. 差異の理由

売上高においては、生成AIの影響など市場全体の環境変化によるクライアント利用社数の一時的な成長鈍化、及び、株式会社ワークスタイルラボの構造改革等の影響により、予想値を下回る結果となりました。

一方で、営業利益及び経常利益においては、構造改革の実施に伴う連結子会社の吸収合併や人員削減等による販管費の合理化により、業績予想を上回る結果となりました。

また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、特別損失として、2023年11月13日開示「構造改革の実施に伴う連結子会社の吸収合併(簡易合併・略式合併)、人員削減等による合理化、特別損失の計上及び役員報酬の減額に関するお知らせ」の通り、構造改革費用として36百万円計上したこと、及び、「3. 特別損失の計上について」に記載いたしました減損損失17百万円を計上しております。また、特別利益として、2024年3月13日開示「特別利益

の計上に関するお知らせ」の通り、プラットフォームサービス「Lancers」において当社の預り金として計上している金額のうち、将来的にも返還が見込まれない金額の一部を「営業債務消滅益」として 35 百万円を計上いたしました。さらに、税効果会計の検討にあたり、今後の収益予想を踏まえた会社分類の変更を行い、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産が増加したことにより、法人税調整額（益）を 69 百万円計上したことで、親会社株式に帰属する当期純利益については、予想値を上回る結果となりました。

3. 特別損失の計上について

2024 年 3 月期第 4 四半期連結会計期間（2024 年 1 月 1 日～2024 年 3 月 31 日）において、当社グループが保有するソフトウェア資産の一部において、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき回収可能価額を慎重に検討した結果、減損損失 17 百万円を特別損失に計上いたしました。

4. 業績に与える影響

上記の内容につきましては、本日公表の「2024 年 3 月期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

以上